

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
C-162	15-315	慶應義塾大学
<b>題名 (原題/訳)</b>		
Brief Motivational Intervention for Intimate Partner Violence and Heavy Drinking in the Emergency Department: A Randomized Clinical Trial. 救急治療部における個人的パートナー暴力行為と暴飲に対しての短期動機付け介入: 無作為臨床試験		
<b>執筆者</b>		
Rhodes KV, Rodgers M, Sommers M, Hanlon A, Chittams J, Doyle A, Datner E, Crits-Christoph P.		
<b>掲載誌</b>		
JAMA. 2015 Aug 4;314(5):466-77. doi: 10.1001/jama.2015.8369.		
<b>キーワード</b>		PMID:
暴力行為、救急治療、パートナー暴力、家庭内暴力		26241598
<b>要旨</b>		
<p><b>重要性:</b> 個人的パートナー暴力行為 (IPV) と暴飲は同時におきている公衆衛生問題である。しかし、これらの状況に対する統合した短期介入についての有効性は明らかではない。</p> <p><b>目的:</b> 救急治療部 (ED) 訪問時に提供された短期動機付けの介入が IPV と暴飲を減らすかどうか決定すること。</p> <p><b>設計、設定と参加者:</b> 2011年1月から2014年12月の間に米国のアカデミックな都市部の2つのEDにおいて無作為臨床試験を行った。EDに訪れたIPVにまきこまれ性特異的な安全な飲酒限度を上回った女性患者 (年齢: 18-6歳; n=600) に動機付けの介入を行い、その効果を評価した。全ての患者は、社会福祉事業照会を受けた; 短期介入群 (n=242)、評価された対照群 (n=237) または接触のない対照群 (n=121) と2:2:1に分けられた。</p> <p><b>介入治療:</b> 20~30分間のマニュアルを導かれた動機付けの介入 (記録され忠実度をモニタされた) はマスターレベルのセラピストによって行われ、その後の電話フォローアップにより引き継がれた。評価された対照群は、簡潔な介入群と同じ回数の評価を受けた。接触のない対照群は3ヵ月後に一度だけ評価された。</p> <p><b>主要なアウトカムと測定:</b> 暴飲と経験しているIPVの事件について、事前特定したように双方向性の音声応答システムを使用して12週毎に評価した。</p> <p><b>結果:</b> 600人の参加者のうち、32歳の平均年齢であり、80%は黒人女性であった。二つ以上の毎週の双方向音声応答システム呼び出しに対応したのは89%であった。女性の78パーセントは、3ヵ月後の面接を完了し、6ヵ月後は79%、12ヵ月後は71%であった。</p> <p>短期動機介入後の12週間の間に、IPVの経験 (オッズ比 [OR]、1.02; 95%CI、0.98-1.06) または暴飲 (OR、0.99; 95%CI、0.96-1.03) の毎週の評価に関して、介入群と評価された対照群の間に有意差がなかった。開始から12週間まで、どのようなIPVでも経験した女性の数は、介入群で57% (237人中134人) から43% (194人中83人) に、そして、評価された対照群では63% (231人中145人) からの41% (187人中77人) に減少した (8%の絶対差)。開始から12週間まで、過去の暴飲をもつ女性の数は、短期介入群で51% (236人中120人) から43% (194人中83人) に、そして、評価された対照群で46% (231人中107人) からの41% (187人中77人) に減少した (3%の絶対差)。</p> <p>12ヵ月後で、介入群の43% (165人中71人) が、評価された対照群の47% (165人中78人) が、直前の3ヵ月の間のIPVを報告しなかった。そして、介入群の19% (152人中29人) と対照群の24% (153人中37) はNational Institute of Alcohol Abuseの定めた性特異的な安全な飲酒レベル以下にアルコール消費を減量していた。</p> <p><b>結論と関連:</b> IPVと暴飲を経験している女性では、評価された対象群、および非接触対照群と比較してEDでの短期動機付けの介入群は、暴飲の日またはIPVの事件を有意に減らさなかった。これらの所見は、この設定での短期動機付けの介入を支持しない。</p>		

